

(公社)土木学会 令和2年度 地盤工学セミナー
 様々な要因による空洞・陥没事例とその対策



何らかの原因で地盤の中に空洞ができ、それが拡大・進展して地表に到達すると、地盤陥没が発生することがあります。陥没の芽となる空洞は、その成因、地盤やその他の条件によって、形状、大きさ、成長速度、ひいては陥没危険度が異なりますが、空洞～陥没の多様なプロセスは未だ不明な点も多く、陥没予測は簡単ではありません。本セミナーでは、様々なタイプの空洞・陥没事例を紹介し、今後の陥没対策を考えます。

主催： (公社)土木学会 地盤工学委員会

後援(予定)：(公社)地盤工学会・(一社)日本建築学会・(一社)地盤品質判定士会

日時・場所：2020年11月25日(水) 14:00～17:00、 オンライン (Zoom)

定員： 500名

参加費： 無料(事前申込みが必要)

申込み方法：土木学会ホームページ (<http://www.jsce.or.jp/event/active/information.asp>) からお申し込み下さい。

申込み期限：2020年11月23日(月) 24:00 ただし、定員になりしだい受付を締め切ります。

当日の Zoom 接続および資料のダウンロード方法：開催直前に、Zoom の URL および資料のダウンロード先 URL を、パスワードとともに事前参加申込の方にメールでお知らせします。

問合せ先：土木学会地盤工学委員会 事務局担当：林

E-mail : j-hayashi@jsce.or.jp / TEL : 03-3355-3559

プログラム

総合司会：吉田 輝(地盤工学委員会幹事長・鹿島建設)

1. 開会挨拶(14:00～14:10) 桑野 玲子(土木学会地盤工学委員会委員長・東京大学)
2. 「神戸市における路面下空洞調査結果分析の取組み」(14:10～14:40)
 澁谷 啓(神戸大学)
3. 「護岸・岸壁背後地盤の陥没の現状と展望」(14:40～15:10)
 春日井 康夫(沿岸技術研究センター)
4. 「田沢湖線における陥没メカニズムの推定と対策工の検討」(15:10～15:40)
 中嶋 裕子(JR 東日本)

～～～ 休憩(15:40～15:50) ～～～

5. 「宅地造成地における空洞化の事例」(15:50～16:20)
 高田 徹(設計室ソイル)
6. 「水みちが引き起こす自然生成の陥没事例」(16:20～16:50)
 桑野 玲子(東京大学)
7. 閉会挨拶(16:50～17:00) 岡村 未対(土木学会地盤工学委員会副委員長・愛媛大学)